

会議の経過	
開会年月日時刻	令和4年9月28日(水) 午後3時00分
閉会年月日時刻	令和4年9月28日(水) 午後4時12分
会議の場所	館林市役所 501AB会議室
会議次第	
<p>1. 開会</p> <p>2. 会議録署名委員の指名</p> <p>3. 前回会議録の承認</p> <p>4. 教育長事務報告</p> <p>5. 議事</p> <p style="padding-left: 2em;">報告第 3号 館林市教育委員会教育長職務代理者の指名について</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第56号 館林市立図書館協議会委員の任命について</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第57号 館林市学校給食運営委員会委員の委嘱について</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第58号 令和4年度教育委員会表彰について (非公開)</p> <p style="padding-left: 2em;">議案第59号 県費負担教職員の人事について (非公開)</p> <p>6. その他</p> <p>7. 閉会</p>	

会議の経過

出席委員	<p>第1番 金子千秋 第2番 堀口哲哉 第3番 木戸浩之 第4番 川島健治 第5番 猪熊妙子</p>
欠席委員	<p>第1番 第2番 第3番 第4番 第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 川島健治 教育次長 始澤勝也 教育総務課長兼学校給食センター所長 武井邦晴 生涯学習課長 廣澤篤行 参事兼学校教育課長 井戸健二 文化振興課長 中村 豊 スポーツ振興課長 高橋一哲 向井千秋記念子ども科学館長 石崎 治 図書館長 黒澤文隆 総括係長 折原嘉和 書記 横山 瑠璃子</p>

会議の経過

教育長

それでは、定刻になりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。
(午後3時00分)

本日の日程は、別紙のとおりです。

次に、日程第2 会議録署名委員の指名をいたします。

今回の会議録署名委員は、3番 木戸委員、5番 猪熊委員を指名いたします。

次に、日程第3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。

(委員から「異議なし」の声あり)

教育長

異議ないものと認め、そのようにいたします。

次に、日程第4 教育長事務報告をいたします。一般事項(1) 館林市議会令和4年第3回定例会が、8月29日から9月13日まで行われました。まず、議案といたしまして、教育委員会委員の任命について、がありました。猪熊妙子委員が10月8日をもって任期満了となるため、後任として栗原昇さんの任命が議会に同意されました。一般質問では、9名の議員が質問を行いました。教育委員会所管事項については4名の議員から質問を受け、このうち権田議員、森田議員については私から、向井議員、斉藤貢一議員については教育次長から、それぞれ答弁いたしました。権田議員からは、本市の子育て支援策についてご質問があり、制服見直しの検討や部活動の地域移行に関する保護者の負担軽減について、慎重に協議や調査研究を進める旨、答弁いたしました。

森田議員からは、部活動の現状等についてご質問があり、少子化に伴う影響や指導する教職員の状況等について答弁するとともに、権田議員からも頂戴した地域移行に関するご質問については、国や県の動向を注視しながら関係団体等と十分な協議を重ねる旨、答弁いたしました。

向井議員からは、公立学校の老朽化についてご質問があり、雨漏りなど老朽化の現状について答弁した後、今後については、危険度や緊急度の高い順に対策工事等を計画するとともに、事業化に努めていきたい旨、答弁いたしました。斉藤議員からは、まちづくりへの課題の一つとしてスポーツ施設の在り方と体制についてご質問があり、スポーツと観光、文化や健康など、本市にとってどの分野と連携するのがまちづくり全体につながるのか、組織全体の改編も含めて調査研究してまいりたい旨答弁するとともに、施設の老朽化については、計画的な整備や修繕が必要と考えている旨、答弁いたしました。

会議の経過

	<p>私からの報告は、以上でございます。</p> <p>続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。何かございますか。</p>
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	<p>議案書4ページ、生涯学習課処理事務報告をご覧ください。(1)行事等に関することの中にある、10月10日(月)に行われます第31回ふるさとづくり市民フェスティバルについて補足説明させていただきます。ふるさとづくり市民フェスティバルは、市民の生涯学習活動の成果発表の場として、文化会館及びその周辺で行われ、3年ぶりの開催となります。舞台発表、展示体験発表、ふれあい広場の3つの部会構成となっており、参加団体は67団体となっております。なお、本日お手元にチラシを配付させていただきます。以上となります。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ほかにございますか。</p> <p>(事務局から「なし」の声あり)</p>
教育長	それでは今回の事務報告につきまして、質疑がありましたらお願いしたいと思います。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	議案書8ページの後援に関することですが、10月23日開催の子どもオリエンピックというのは、どのような活動なのか教えていただけますか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	<p>つつじが岡公園子どもオリエンピックですが、子ども会の会員児童を対象に、つつじが岡公園の大芝生広場及び公園内を会場といたしまして、1チーム3名から6名になって協力して6か所のブースで様々な体験活動を行う、そういった催し物となっております。参考までに、催し物の内容としましては、紙鉄砲ですとか、謎解き、シルエットクイズ、ペットボトルボウリング、ジェスチャーゲーム、重量合わせの6つのブースを設けて体験活動を行うというものとなっております。以上でございます。</p>
金子委員	実際に参加する子どもたち、今育成団体に所属している子どもたちはどのくらいいるのでしょうか。
生涯学習課長	今手元に資料がございませんので、後ほどご回答させていただきたいと思

会議の経過

金子委員	います。
生涯学習課長	少子化もありますし、保護者の方たちの役員逃れですか、そういうのもあって各地区縮小気味ですよ。地域で今までの子ども会活動がしにくくなっていて、やはり大きなところ、館林市内を一つにして、こういった体験や家庭ではなかなかできない世代間を超えた交流など、そういった機会を持つことがとても大切だと思います。ですから、これからもそういった活動をどんどんやって、参加して楽しかったという声を、参加していない子どもたちにも届けていただければ、育成会参加希望者がどんどん増えていくのかなど。地域の大人たちも、子ども会がなくなったという話をすると、今まで楽しくやっていた姿を見たり聞いたりしているだけに、とても残念がっているんですね。育成会の役員の方々は大変だと思いますが、なるべくそういう活動を活発化させていただければと思います。以上です。
生涯学習課長	ありがとうございます。おっしゃったように、子ども会の団体数も以前と比べると大分減少しているような印象です。現在は一小、二小、九小の学校区が休会という形になっております。今回、オリエンピックとして実施するわけですが、そういった内容をいろいろな形でPRすることによって、子ども会活動の活性化ですとか、子ども会の復活などにつなげていけたらと考えております。
金子委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほかにいかがですか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	同じところなのですが、これは事前に申込みをするのかという点と、外でやりますので雨天の場合は中止なのか、延期なのかを教えてくださいたいです。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	雨天の場合は、午前7時に中止を発表する形で検討しております。申込みや延期するか否かにつきましては、確認のうえご報告させていただきます。
堀口委員	わかりました。よろしく願いいたします。
教育長	そのほかにいかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	議案書11ページなのですが、補導場所に健全育成協力店というものがあ

会議の経過

	ります。これはどのようなお店が対象で、何店舗くらいあるのでしょうか。教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	まず、環境浄化運動といたしまして、館林市青少年センター補導委員会では、カラオケ店やゲームセンター、レンタルビデオ店、インターネットカフェ等の青少年が多く出入りする店舗を選びまして、補導委員会健全育成協力店として位置付けている次第でございます。なお、現在こちらの協力店舗数につきましては、17店舗にご協力いただいております。
木戸委員	お店ですので、なくなってしまったり新しくできたりなどあると思いますが、そういったときの更新の頻度はどうされているのでしょうか。
生涯学習課長	日頃の巡回活動や情報を基に、新たに加盟店舗として必要と思われる店舗につきましては、一度訪問させていただいてご協力を仰ぐような体制となっております。
木戸委員	ちなみに、協力依頼をすれば必ず協力していただけるのでしょうか。
生涯学習課長	現在17店舗となっておりますが、こちらにつきましては快諾していただきました。本店が違う場所にあるといった店舗については時間を要する場合もございますが、現在はこちらが要請している店舗につきましては、全店舗承諾いただいているのが現状です。
木戸委員	ありがとうございます。引き続き更新をお願いしたいと思います。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
猪熊委員	はい、教育長。
教育長	はい、猪熊委員。
猪熊委員	議案書33ページです。10月行事予定の中に読み聞かせ絵本講座というものがあるのですが、これについて内容を教えてください。
図書館長	はい、教育長。
教育長	はい、図書館長。
図書館長	秋の読書週間が文化の日の前後一週間となっておりますが、それに合わせて行われる図書館フェスティバルの事業の一環でございます。子どもたちが本に親しみ、継続的に読書を進めるため、市内で活動する読み聞かせボランティアの方を対象に講座を開催することで、読書活動の支援を行いたい、そういう目的でございます。また、学校など英語教育の状況を踏まえまして、英語の本を交えた絵本講座を開催いたします。日時は議案書に書いてありますとおり、10月29日の午後2時30分から4時までとなっております。会場は図書館の視聴覚室です。講座の演題が「読んでみ

会議の経過

	<p>たい！読んであげたい！えいごの絵本、にほんごの絵本」ということで、講師はNPO法人「絵本で子育て」センターの絵本講師、ジェリー・マーティンさんをお願いしております。対象は先ほど申しあげたとおり、小学校や図書館等でボランティア活動をされている団体の方で、コロナ対策として25名の枠で開催いたします。参加費は無料で、周知は学校・団体宛てには通知を送付しておりますし、広報紙、ホームページ、チラシなどで周知を図っております。また、受付は10月8日からで、電話でも受付可能ということで準備しているところでございます。その他、同じ日に虹の会が図書館子ども室で「おはなしと紙芝居の会」を開催いたしますので、その読み聞かせで講師のジェリー先生にさわりの方を読んでいただきまして、その後2時30分からこの講座に入らせていただき、そういった内容で計画しております。以上でございます。</p>
猪熊委員	<p>そうしますと、読み聞かせボランティアの方がこの講座を聴くことで、技術の向上につなげていこうというものですか。</p>
図書館長	<p>ボランティアの読み聞かせのスキルアップといいますか、今後の活動の参考にこういった講座を開催するというのが趣旨でございます。</p>
猪熊委員	<p>前に、大人のための朗読会に参加させていただいて、あのようなすごい読み方はできないですが、何か声を出して、音読できればいいなと思いました。音読を練習する講座のようなものを開設していくというのは、考えにありますか。</p>
図書館長	<p>音読につきましては、子どもたちを対象に夏休みに企画しましたので、今後そういったものを広げることが可能かというのは、日頃私どもも研究しているところであります。ボランティアの方や利用者の方々の声を聴きながら、良い方法を考えていきたいと思っております。</p>
猪熊委員	<p>ありがとうございました。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
金子委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、金子委員。</p>
金子委員	<p>議案書9ページ、公民館利用状況報告書の図書貸出の件でお聞きします。貸出しの数字を見ますと市の図書館から遠い地域の方が公民館を利用しているというのがわかるのですが、公民館で本の回転というか、図書館の方による入替えはどのくらいの周期でやっているのですか。</p>
図書館長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、図書館長。</p>
図書館長	<p>図書館に約33万冊蔵書がある中の、約4万5,000冊余りが貸出文庫</p>

会議の経過

	<p>用の図書として別枠になっておりまして、図書館の図書サービスの一環ということで、公民館ほか施設に貸出しを行っております。ご質問の周期につきましては、大きなものが年に2回、同時ではなく木曜日に1館ずつとか2館ずつとか、同じ周期で半年ごとに入替えをしております。それだけではなく、同じ社会教育施設の一部として、公民館と連絡を取りながらいろいろ情報を集めまして、季節に応じたもの、あるいはリクエストされた蔵書があればその都度お持ちするとか、そういった形で工夫しているところでございます。以上です。</p>
<p>金子委員</p>	<p>ありがとうございます。本を借りる方って、本を借りに行って、またついでに借りてくるという感じだと思うんですね。そうすると、同じようなジャンルを借りてくると思うのですが、どうしても市の図書館に行くのが面倒だったりすると、公民館にあれば借りてこようということで私も時々行くのですが、もう少しジャンル別に広がるといいなというのが私の感想です。秋も深まって、本を読む機会もあると思うのでなるべく多くの方たちに、まして公民館を利用していらっしゃる高齢者の方たちが来たついでに本を手取るような機会を増やしていただくには、数量を多めに用意していただければありがたいと思います。</p>
<p>図書館長</p>	<p>図書の購入につきましては、本館と貸出文庫を合わせた中でのやりくりということになりますので、貸出文庫が厚くなれば本館が厳しくなるといった微妙なところはありますけれど、公民館の職員と情報交換をしながら限られた予算、限られた蔵書の中で良い方法を今後検討していきたいと考えております。</p>
<p>金子委員</p>	<p>自分の家で余っている本を寄附することもあり得ることですか。</p>
<p>図書館長</p>	<p>個人の方から家にある図書の寄附の相談は日常的に受けてはおります。基本的な考え方ですが、郷土資料につきましては受け入れておりまして、そうでないものにつきましてはリサイクルコーナーがありますから、そちらで希望者がお持ちになれるような、いくつかのバリエーションを紹介しながら対応させていただいているところでございます。</p>
<p>金子委員</p>	<p>わかりました、ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほかにもございますか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>議案書31ページの②10月行事に29日(土)「最先端のデジタルスキルを学ぼう」とありますが、どういった内容か教えていただければと思います。</p>

会議の経過

向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	この講座は、群馬県による小中学生、高校生向けの出張講座でございます。群馬県では、子どもたちがアニメやゲームを題材に3次元コンピューターグラフィックスなどのデジタル技術を駆使しながら新しい価値を生み出す、次世代で活躍するデジタルクリエイティブ人材を育成する取組を行っております。今回の講座につきましては、仮想現実、VRでゲームプログラミングを学ぶものでございます。対象は市内及び邑楽郡内在住の小学5年生から中学生までの児童生徒で、定員は10名となっております。講師は「tsukurun」から派遣される専門の技術者です。なお、「tsukurun」とは、小中高という若い段階から最先端のデジタル機材やソフトウェアで創作活動を行うことができる県の施設でございます。こちらは前橋市でございます。以上です。
堀口委員	ありがとうございます。本当に最先端なことをやることがわかりました。
教育長	そのほかにもございますか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	議案書30ページ、26日（金）に市外学校等利用で保育園が1件、幼稚園が1件ありますが、参考までにどちらの地域の学校なのか教えていただければと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	保育園の1件は、みどり市の大間々保育園でございます。幼稚園につきましては、古河市の総和第一幼稚園でございます。
木戸委員	比較的来ていただける地域は近郊が多いと思いますが、そんなに数が多くなければどういった地域の学校・幼稚園が来ているか教えていただければありがたいと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	今後、資料を作成する際に地域を記入してまいりたいと思います。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	議案書22ページ、8月23日にある出前講座のペタンクというのを初めて聞くもので、ちょっとお話を伺いたいと思います。それと、出前講座となるとどのような団体をお願いしているのでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。

会議の経過

教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	ペタンクは、フランス発祥の軽スポーツです。目標となる球を投げて、その球に近づくように2チームがボールをお互いに投げっこするという形になります。このペタンクというのは元々フランス語で「足をそろえて」という意味がありまして、ボールを投げるときは足をそろえて投げる形になります。本来屋外でやるものですので、金属製のボールがあります。ただ、現在は室内でもできるようにゴム製のボールもできております。参考に、昨年パラリンピックで人気が出たボッチャはお手玉みたいなボールなのですが、規則的には全く同じになります。また、目標が球ではないですが、的にボールを近づけるという意味ではカーリングと同じようなルールとなっております。出前講座は、公民館活動を行っている高齢者学級から軽スポーツを教えてほしいということで行っておりまして、今回報告させていただいたこちらにつきましては、約1時間半の講座で学童クラブの児童33人、大人が5人の計38人でペタンクを体験していただきました。以上です。
金子委員	そうすると、このスポーツは基本的に高齢者対象ということなのですね。今の高齢者は、屋外でやるよりも割とスポーツジムに通っている方が多くなっていますよね。近所の方々と外に出て、こういうゲーム感覚でできるようなスポーツがあるというのはすごく貴重だと思います。この競技はまだ始めたばかりですか。
スポーツ振興課長	競技自体は以前からありましたが、なかなか普及していなかったというところですね。基本的には軽スポーツということで、男女や年齢を問わず楽しめる競技となっておりますので、今後とも軽スポーツの普及という形で取り組んでいきたいと考えております。
金子委員	以前からあったのですよね。高齢者の中で、館林の中で広がっていけばいいと思います。皆さん、室内で体を動かす方が多いので、外に出て少し気持ちも発散できるように。やはり地域の人たちが一つになっていかないと、なかなか地域の中でそういう話って出てこないですね。高齢者を外に連れ出すためにもいいのかなと思いました。少し私も参加させていただくようにします。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	教育研究所の事業報告に8月1日(月)魔法のプロジェクトチームとありますが、こういった内容のものか教えていただければと思います。

会議の経過

学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	なかなか聞き慣れない名称ですが、これにつきましては、昨年度まで東京大学のROCKET事業でIT企業と連携して魔法のプロジェクトとして取り組んでいた名称を、館林版として教育研究所の班別研究で取り入れたものでございます。内容についてですが、特別な支援を要するお子さん、児童生徒が抱える個々の課題への適切な、より良い支援の在り方について研究を行っているものです。具体的には読み書きの困難さに対する支援について、あるいは一人一人の学習への困り感、そういったものの実態把握をしながら、タブレット等を活用してその工夫について研究している班でございます。以上です。
木戸委員	ICT活用推進プロジェクトや英語教育推進プロジェクトがある中で、聞きなれないものでしたので質問させていただきました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それでは、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。 次に、日程第5 議事に入ります。 まず、本日、追加議案としまして、議案第59号 県費負担教職員の人事についてが提出されました。このことについて、本件を議題として取り扱うものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	ありがとうございます。 それでは、報告第3号 館林市教育委員会教育長職務代理者の指名についてを議題といたします。このことについて、事務局から説明をお願いします。
教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	教育長職務代理者につきましては、現在、金子委員にお願いをしております。任期は昨年10月1日から今年9月30日までの1年間であります。従いまして、10月1日以降の教育長職務代理者を新たに選任する必要があります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項

会議の経過

	<p>では、教育長に事故があるとき、または教育長が欠けたときは、教育長があらかじめ指名する委員がその職務を行う旨が規定されております。このようなことから、川島教育長の方から教育長職務代理者の指名をお願いしたいと思います。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、事務局から説明がありましたように、教育長職務代理者を指名します。</p> <p>報告第3号 館林市教育委員会教育長職務代理者の指名について。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定に基づき、館林市教育委員会教育長職務代理者を指名するものとする。ただし、館林市教育委員会教育長職務代理者の任期は、令和4年10月1日から令和5年9月30日までとする。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>堀口委員を指名いたします。堀口委員、いかがでしょうか。</p> <p>ただいま、ご指名いただきました。教育長職務代理者をお受けしたいと思います。教育長の職務代理者は、いざというとき、事務局のトップとして実際に事務全般を見なくてはなりません。非常勤である私が、毎日事務局の事務を指揮監督することは現実的には難しいと思います。したがって、私が職務代理者として行う職務のうち、具体的な事務の執行の部分については従前と同様に教育次長、次に、教育総務課長の順に委任したいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>お受けいただきありがとうございます。堀口委員からお話のありました、具体的な事務の執行を事務局職員に委任するという件ですが、その際は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第4項に基づき、事務局をお願いいたします。教育次長、よろしいでしょうか。</p>
<p>教育次長</p>	<p>はい、そのようにさせていただきます。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項に定める教育長職務代理者として、堀口委員を選任いたします。また、堀口委員の申し出により、具体的な事務の執行の部分については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第4項に基づき、その職務を教育次長、次に、教育総務課長にということをもつて委任することとします。それでは、堀口委員よりごあいさつをお願いいたします。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>ただいま教育長職務代理者の指名を受けました、堀口でございます。私も教育委員になって1年と少しでございますが、皆様と協力しながら1年間職務を全うしたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。よろしくをお願いいたします。以上で報告第3号を終了いたします。</p>

会議の経過

	<p>次に、議案第56号 館林市立図書館協議会委員の任命についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p> <p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 図書館協議会委員の任期は2年であり、令和4年9月30日の任期満了に伴い、任命しようとするものである。</p> <p>教育長 ありがとうございます。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p> <p>教育長 それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p> <p>教育長 異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第57号 館林市学校給食運営委員会委員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p> <p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 館林市学校給食運営委員会委員の任期は1年であり、令和4年3月31日の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱しようとするものである。</p> <p>教育長 ありがとうございます。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p> <p>教育長 それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p> <p>教育長 異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第58号、第59号につきましては、館林市教育委員会会議規則第17条第1項により非公開にしたいと思いますが、非公開としてよろしいでしょうか。</p> <p>(各委員より異議なしの声あり)</p> <p>異議なしと認め、ただいまから教育委員会を非公開とします。該当者については、一時退室を願います。</p> <p>【傍聴人及び事務局対象者 退室】</p>
--	--

会議の経過

(非公開)

【傍聴人及び事務局対象者 入室】

<p>教育長 文化振興課長 教育長 文化振興課長</p>	<p>次に、日程第6 その他で何かございますか。 はい、教育長。 はい、文化振興課長。 文化振興課より、第一資料館及び田山花袋記念文学館の特別展について、申しあげたいと思います。お手元のチラシをご覧ください。まず、第一資料館につきましては、特別展「徳川ゆかりの道ー日光脇往還をゆく」を10月1日よりスタートさせていただきます。現在、本町通りの工事により、その風景も一変しつつありまして、ここで改めてこの通りの歴史や位置について見直そうという企画です。江戸近世の歴史だけでなく、近現代のにぎわった時代の写真を用いた展示になっておりますので、歴史家のみならず都市計画や街中活性化、商店街等に関わる多くの皆様に鑑賞していただきたい、そういった企画になっております。あわせて、ワークショップの内容もチラシが付いておりますので参考にさせていただければと思います。次に、田山花袋記念文学館では特別展「花袋大解剖ーみんなが気になる花袋のアレコレー」を行います。これまで来場されたお客様からのアンケートを基に、田山花袋について疑問に思っていることなど、これまであまり知られていなかった部分に焦点を当てて紹介してございます。さらに、記念講演といたしまして、図書館の著者を囲む会との共催で「恋愛学で読み解く田山花袋」と題した、早稲田大学の森川教授をお招きしての今までにない尖った企画になっておりまして、非常に興味深いものとなっております。以上の特別展につきまして、教育委員の皆様にもぜひご来館いただきまして、学芸員による説明をお聞きいただければと思います。よろしくお願いたします。以上です。</p>
<p>教育長 向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>ありがとうございます。そのほか、いかがでしょうか。 はい、教育長。</p>
<p>教育長 向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>はい、向井千秋記念子ども科学館長。 子ども科学館からも2点ございます。まず、「星よりも、遠くへ」につきましては、日程と開催場所はチラシに記載がございませんが、資料としてお持ちいたしました。議案書の10月行事の中にありますが、10月2日(日)、プラネタリウム震災特別番組としまして「星よりも、遠くへ」の投影を午後1時からと2時半からの2回行います。こちらにつきまして</p>

会議の経過

	<p>は、当日行われる予定の市防災訓練に併せまして、災害について考える機会となればと考えております。内容につきましては、震災の日の星空と被災者とのつながりを描いたプラネタリウム版のドキュメンタリー番組でございます。続いて、「えんとつ町のプペル プラネタリウム版」につきまして、こちらは西野亮廣さんという方が描いた本を題材にしたプラネタリウムでございます。ハロウィンを描いた内容に併せて、10月の特別番組として1か月限定で実施するものでございます。こちらは午後3時50分からの特別枠として投影予定です。また、10月29日実施の『『ホシ』を見に行こう☆ハロウィンナイト観望会』では、夕方6時30分からこの番組を投影する予定となっております。以上でございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>図書館長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、図書館長。</p>
<p>図書館長</p>	<p>図書館から行事のお知らせです。図書館フェスティバルについて、一枚紙がございますのでそちらをご覧くださいと思います。先ほど、報告の方で読み聞かせ絵本コーナーの部分について申し上げましたが、こちらが秋の読書週間に併せて開催する図書館フェスティバルの全体像でございます。大人のための朗読会やバックヤードツアー、古文書入門講座、そういったいろいろなイベントを今年度も開催する予定でございます。前年度はコロナ禍でかなり警戒度が高かったので限定したものしか行えませんでした。今年度は警戒度が低いので、従前に近い形での開催を考えております。なお、募集関係がございますが、こちらは来月1日の広報、あるいは市ホームページ、図書館ホームページで公開しまして、周知を図りたいと考えております。以上でございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。そのほか、何かございますか。</p>
<p>教育次長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、教育次長。</p>
<p>教育次長</p>	<p>冒頭、教育長の事務報告にもありましたが、10月8日をもって猪熊委員の任期が満了となります。ここで、改めてお話をさせていただきます。猪熊委員におかれましては、教育委員として平成26年10月9日より2期8年間、教育委員会が抱えております様々な課題に対しまして、真摯にご対応いただきありがとうございます。また、会議等では教員としての教育経験を基に、建設的なご意見を頂戴しご活躍いただきました。教育委員を離れましても、引き続きご指導を賜りますとともに、本市の発展、教育委員会の更なる充実のため、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>上げます。教育委員会事務局を代表いたしまして、お礼の言葉とさせていただきます。猪熊先生、大変ありがとうございました。</p>
<p>猪熊委員</p>	<p>ありがとうございます。それでは猪熊委員からもごあいさつをよろしいでしょうか。</p> <p>ただいま、丁寧なお言葉をいただきありがとうございました。8年という長い間お世話になりました。皆様のお力添えをいただいたことで、何とか今日までやってこれたと思っております。この仕事をさせていただいて、良かったことがあります。それは、子どもたちの元気な姿をたくさん見ることができたということです。これからの館林を担っていく子どもたちです。心も体もたくましく成長して行ってほしいなと思います。それから、気づいたこともありました。教育委員会が館林市民の豊かな人生づくりを支えていることです。人は新しいことを知ったり、きれいなものや美しいものに感動したり、体を動かす楽しさを味わったりすることで、豊かに生きることができると思うのです。その豊かさに当たる部分を皆様方が支えていらっしゃるんだということがよくわかりました。恥ずかしながら、学校にいる頃は教育委員会イコール学校教育という捉え方でしかなかったのですが、おかげさまで教育委員会の役割というのはこういうものなんだとわかることができて、本当に良かったと思います。豊かさを支えるという皆様方のお仕事は本当に大変なことです。ぜひこれからもご自愛の上、ご活躍いただきたいなと思います。私の最後の仕事は5日の小学校陸上記録会になります。最後にまた元気な子どもたちの姿を見て終わることができるというのは、素敵な終わり方だなと思います。本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。</p>
	<p>(出席者から拍手)</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ほかにございませんか。</p>
	<p>(委員等から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。 これにて教育委員会を閉会いたします。(午後4時12分)</p>